

# 医療保険資格の確認業務及び諸外国の動向 についての調査結果の概要

# ① 医療保険資格の確認業務についての調査結果概要

※ 事務局において、「医療保険資格確認における社会保障カード(仮称)導入効果の定量化分析業務 報告書」の一部を抜粋したもの。

# 社会保障カード(仮称)の導入効果

- 現在発生している「資格返戻」の件数は約900万件、医療費は約2,000億円分のレセプトに相当する。
- 社会保障カード(仮称)が導入された場合でもこれらすべてが削減できるわけではなく、その事由によってなくなるものとなくなるものがあることから、社会保障カード(仮称)の導入により「A. 全面的に解消されるもの」、「B. 一部解消されるもの」、「C. 解消されないもの」の3類型に分類した。
- 社会保障カード(仮称)によって、保険者、医療機関の財政にどのような効果が生じるかを推計した。
- ここで扱う効果は、直接効果(返戻業務にかかる人件費及び直接経費)に限定し、間接効果や波及効果等は含めていない。また、社会保障カード(仮称) 導入完了後を想定した単年単位の効果で、金利等は加味していない。

## 1. 保険者における社会保障カード(仮称)の導入効果

- 保険者の導入効果は、レセプトの資格返戻に関わる一般的な業務フローに沿って、アンケート調査結果に基づき設定した原単位(1保険者あたりにかかっている金額)に当該業務を実施している保険者数を乗じて算出した保険者における社会保障カード(仮称)の導入効果は、**年間約120億円**である。

### ■保険者推計の計算式

現在の当該業務コスト × 当該業務実施保険者数 × 社会保障カードによる効果出現率(加入者規模別)

加入者総数の規模	①人件費の導入効果	②返戻作業に伴う直接経費の導入効果	③外部委託費の導入効果	④求償ケースにおける未回収額の導入効果	導入効果合計(①~④)	1保険者あたりの導入効果[単純平均]	<参考>証交付コストの導入効果
	(億円/年)	(億円/年)	(億円/年)	(億円/年)	(億円/年)	(万円/年)	(万円/年)
1,000人未満	0.90	0.01	0.26	0.00	1.18	28	41
1,000~3,000人未満	3.79	0.06	1.48	0.00	5.33	74	367
3,000~5,000人未満	4.18	0.06	1.18	0.03	5.46	101	572
5,000~1万人未満	7.39	0.10	2.84	0.18	10.51	137	1,588
1万~3万人未満	16.52	0.22	7.28	1.04	25.06	268	4,724
3万~5万人未満	6.53	0.11	3.27	0.87	10.78	421	5,545
5万~50万人未満	18.72	0.35	10.46	4.83	34.37	965	22,568
50万~100万人未満	6.55	0.64	1.08	1.46	9.72	5,402	4,031
100万人以上	16.02	0.76	1.38	0.26	18.42	61,412	5,638
<b>全体推計</b>	<b>80.61</b>	<b>2.32</b>	<b>29.22</b>	<b>8.67</b>	<b>120.83</b>	-	<b>45,074</b>

注1)「1保険者あたりの削減効果」は、削減効果を全保険者数で除して算出した単純平均である。

注2) 参考資料(P4~P5)参照

## 2. 医療機関における社会保障カードの導入効果

■ アンケートに回答した医療機関等における社会保障カード(仮称)導入による導入効果(1医療機関あたり)は下表のとおりである。  
 なお、これに全国の医療機関総数を乗じて算出した社会保障カード(仮称)導入効果(参考値)は、**約123億円**である。

■ 医療機関推計の計算式

実際にかかっている費用(ENQ回答)の平均 × 効果出現率

種 類		①資格返戻における未収金削減効果	②資格返戻レセプトの再請求作業に費やす人件費削減効果	③資格返戻レセプトの再請求作業に費やす実費削減効果	④1医療機関あたりの削減効果(①～③)	削減効果(全国推計値) (④×医療機関総数)	事務返戻レセプトの再請求作業に費やす人件費	診察券発行費	
		(万円/年)	(万円/年)	(円/年)	(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)	(万円/年)	
病院	20～99床	3.2	3.1	312.6	6.3	22,104.1	12,395.9	48,434.6	
	100～199床	12.9	8.1	666.3	21.0	56,873.0	38,494.9	54,884.3	
	200～399床	32.4	31.3	1,649.7	63.9	122,173.4	61,113.8	60,120.1	
	400床以上	115.9	271.3	4,650.4	387.6	326,003.9	273,653.0	45,178.5	
診療所(有床)		4.9	0.8	168.0	5.6	72,526.5	18,386.9	81,005.4	
診療所(無床)		2.1	1.3	180.1	3.4	293,185.7	80,605.9	505,930.9	
歯科診療所		2.4	0.6	81.2	3.0	199,400.4	45,152.6	215,654.4	
保険薬局		1.5	1.3	-	2.8	146,232.9	47,276.3	-	
						計	1,238,499.9	577,079.4	1,011,208.2

注1) 直接経費は、資格返戻分のレセプトの再請求に必要な本人への確認等で発生する通信費(電話・FAX、郵送)や交通費(訪問)等

注2) 参考資料(P6～P7)参照

注3) アンケートの回収率が必ずしも高くないため、「削減効果(全国推計値)」については留意が必要。

## 【参考】社会保障カード(仮称)導入効果算出のための基礎資料

### 《参考1》資格返戻事由に基づく類型化(推計に用いたアンケート調査結果の抜粋)

資格関係事由別再審査結果

区分	合計 (その他を除く)			
	件数	割合	調整金額	割合
合計	4,664,307	100.00	62,625,613,500.80	100.00
A 11 記号・番号の誤り	1,224,129	26.24	13,459,382,427.20	21.49
A 17 本人・家族の誤り	370,489	7.94	3,348,174,469.50	5.35
A 12 患者名の誤り	51,748	1.11	379,898,895.20	0.61
A 22 老人保健・国保該当	37,335	0.80	1,416,241,716.50	2.26
A 15 保険者番号と記号の不一致	35,828	0.77	401,776,856.00	0.64
B 18 資格喪失後の受診	1,935,067	41.49	25,888,516,286.10	41.34
B 13 認定外家族	290,543	6.23	3,450,918,792.00	5.51
B 16 旧証によるもの	200,590	4.30	2,376,401,608.50	3.79
B 14 該当者なし	184,950	3.97	2,219,886,451.30	3.54
B 23 給付期間満了	14,923	0.32	177,153,098.00	0.28
C 24 その他	288,539	6.19	8,689,761,571.00	13.88
C 20 給付対象外傷病(業務上)	29,580	0.63	799,473,387.50	1.28
C 21 給付対象外傷病(適用外)	586	0.01	18,027,942.00	0.03

### 社会保障カードの導入(仮称)により...

